令和4年度 地方創生拠点整備交付金事業の効果検証について

検証実施年度:令和4年度 検証年度:令和3年度

No		対象事業名	事業概要	事業費 (うち、交付金額)	KPI (重要業績評価指標)				達成・	市の効果検証	外部有識者による 効果検証
	0 Xy家÷			(単位:円)		指標		R3年度 実績値	未達成	取組状況・事業の効果	意見等
	したにぎわ	したにぎわいの拠点整 備事業(中央市農村公 園シルクハウス整備事	YSKe-comシルクパーク(中央市農村公園)内に、スポーツと農業を活かしたにぎわいづくりの拠点施設を整備し、来訪者及び利用者に市の魅力を発信し、移住・定住の促進を行う。	23,987,700 (11,918,967)	1)	中央市の社会増減 数	20人	-97人		①近隣市・町への転出者が多いため、定住者を増やせるように市全体として様々な施策に取り組む。 ②コロナ禍において休業期間もあった中、目標を達成することができたのは利用者に施設の魅力を知っていただけたことが要因の一つであると考える。引き続き施設の魅力度を高め利用者増加に努める。	※別紙参照
	園シルクハ				2	中央市農村公園の 年間利用団体数 (増加数)	39団体	73団体			

議会による効果検証	今後の方針					
意見等	理由等					
・10月に開催されたマルシェは、市内外の団体が多く参加し、盛況に終わった。今後もこのような取り組みを進めてもらいたい。 ・地元農家と連携した取り組みを進めてもらいたい。 ・イベント開催時等は駐車場などが一杯となるため、今後施設の充実を検	 ◆中央市人口の社会増につながる取組について ・地域外の人を呼び込むためのイベント実施や各種イベント会場としての活用を推進します。 ・他施設や他団体と連携し、周辺地域の魅力向上や、地域活性化に取り組みます。 ◆利用団体数の増加につながる取組について ・施設稼働率を向上させるため利用状況等を分析し、対策に努めます。 ・施設の利用状況や費用対効果等を勘案し、予約システム整備の可否を検討します。 ◆その他施設や中央市の魅力を伝える取組等について ・利用者等に対する継続的・定期的な情報発信の方法を検討します。 ・様々な方の意見を参考として、本市や本施設の効果的な魅力の発信に努めます。 ・地元農家と連携し、農作物等を活かした取り組みを推進します。 					